愛媛教区報

発行所　〒790-0852
天理教愛媛教務支庁
松山市石手5丁目8-27
TEL089－921－7372
FAX089－932－3521

ようぼく一斉活動日
本部巡回

３月29日、愛媛教務支庁において、教祖140年祭たすけ委員会から発表された「ようぼく一斉活動日」についての本部巡回がありました。

巡回員は、下村庄太郎先生（たすけ委員会委員、南紀大教会長、三重教区長）でありました。

この開催趣旨は、教祖140年祭に向かう三年千日において、同じ地域に住まうようぼく互いが励まし合い、勇ませ合って、それぞれの教会や個人の年祭活動に弾みをつけることを目的とするもの。

ようぼくが距離的に集まりやすい支部において、定期的に年祭活動の実践を促す場を設け、一人でも多くのようぼくが年祭活動の意欲を高め、日々教祖のひながたを目標に実動する契機とする。

年祭活動は、全教のようぼく信者一同が、仕切ってつとめるものである。そのことによって教祖にお喜びいただきたいとつとめるものであり、今回の「ようぼく一斉活動日」は、ようぼくが実動の歩みを進めてくことがポイントである。

従来の年祭前の地方講習会・ようぼくの集いと変わって、この一斉活動日になったかについては、10年前は参加してもらって、それで良しとていたことはなかっただろうか。参加する側も、呼びかける側も参加したことで満足してしまい、これに参加することが年祭活動と思ってしまったこともあったように思う。

ようぼく一人ひとりが教祖の親心にお応えしようと思って、一歩動くところが本来の年祭活動である。

ようぼく一人ひとりの実動・実践、何かさせてもらおうという動きにつながるように、「ようぼく一斉活動日」をつとめてもらいたい。

【開催日】
第１回　立教186年10月29日（日）
第２回　立教187年６月１日（土）or ６月２日（日）
第３回　立教187年11月３日（日）or 11月４日（祝）
第４回　立教188年５月31日（土）or ６月１日（日）
第５回　立教188年11月１日（土）or 11月２日（日）
※第２回以降は、どちらかの日を選んで開催する。

少年会

わかぎの集い

３月18日、教務支庁を会場に「わかぎのつどい」を開催させて頂きました。

参拝後、少年ひのきしん隊支部結成より50周年を迎え、『少年会本部からのメッセージ』を代読し、団長挨拶、そして教務支庁より道後公園までのゴミ拾いをさせて頂きましたが、ゴミも落ちてなく急遽、教務支庁内の清掃ひのきしんをさせて頂きました。

その後、学生会タイムとして、学担の委員長さんのゲームで打ち解け、春学への参加・会活動の紹介等学生会へのつなぎの場となりました。

昼食はバーベキューで、皆で準備し会食させて頂き親睦を深め、片付け後に駐車場にて初めての「モルック大会」をし、大いに盛り上がり楽しい一日となりました。

参加者は、隊員21名・幼児２名・学担５名・育成会員10名でした。

お力添えを頂いた育成会員の皆様、誠に有難うございました。

少年会団長　武内末博

教区・支部 情報ねっと
～ 地域活動の情報発信サイト ～

https://tenrikyo-regional.net/ehime/

教区・支部情報ねっと

・各支部のひのきしんデー会場は、「教区・支部情報ねっと」でご確認いただけます。

教区役職員に聞く

宇摩支部地方委員
神脇分教会長
今城　光博

先日、マスク着脱が個人の判断となり、コロナをめぐる社会も新たなステージに移行しつつある。

思い返せば三年前、未知のウイルスによる感染症で世の中の景色が一変した。著名な芸能人が亡くなった事もあり、人と人との繋がりが遮断され、多くの生活に制限がかかり、街から人影が消える世の中となった。病院や福祉施設で面会が出来なくなり、感染症の為、最後の看取りさえも出来ずに別れを告げなければならない家族さえあった。

お道の活動も会議や行事は言うまでもなく、本部の月次祭でさえ自由に参拝できなくなった。

親神様はどのような思いでこの事情をお見せ下さったのであろう。

昨年十月、諭達が発布され、今年一月、教祖百四十年祭三年千日の歩みが始まった。コロナの三年、年祭活動の三年、この二つの三年が繋がり、その中に大いなる親心を感じるのである。

真柱様が諭達の中でお示し下された「どのような困難な道中も、親神様のお心のままに、心明るくお通り下された。」また明治二十年、国家権力の迫害の中、おつとめを急き込まれ、定命を二十五年縮めても世界たすけの扉をおひらき下された親心を感じざるをえない。

私は教祖年祭の三年千日はもちろんのこと、自分の立場や状況の中で、一歩でもひながたを歩めるようぼくの一人でありたい。

愛媛教区　三年千日スローガン

愛媛っ子　いつも心に　ひながたを

年祭活動目標

・全支部で、「みおしえ学習会」を毎年１回開催する。
・各支部で「にをいがけ日」を設定し、毎月順番に支部内全教会を拠点に、にをいがけ活動を行う。

天理直行高速バス

５月月次祭
髙橋　達哉
０９０　１３２８　３１１４
高速バス専用携帯電話
０８０　２９９１　７３７２

一れつ会寄付金報告

４月10日現在
宇摩支部　１件　１５、８００円
新居浜支部４件　８、０００円
今治支部　４件　４、０００円
松山南支部３件　５、０００円
松山西支部２件　８、０００円
松山東支部３件　１８、０００円
喜多支部　１件　１、０００円
宇和島支部７件　１８、０００円

教区一れつ会より

立教百六十五年十一月より各支部に開設いたしております一れつ会寄付金窓口でありますが、皆様方のご協力を賜り、件数も大幅に増え、感謝致しております。

今後共、個人、教会、団体での尚一層のお心寄せの程、宜しくお願い申し上げます。

教区の予定

５月
１日　主事会・常議会
　　松山南支部　例会
２日　松山東支部　例会
４日　松山北支部　例会
11日　教区祭（新居浜支部）
23日　教区輸送会議
28日　災救隊
四国ブロック訓練（～30日）
31日　主事会・常議会
　　全体会議・慰霊祭

６月
１日　松山南支部　例会
２日　松山東支部　例会
４日　松山北支部　例会
　　女子青年　例会
23日　教区輸送会議
30日　主事会・常議会
　　災害対策委員会

教祖140年祭

【天理時報オンライン】

これは、インターネットを通じて、『天理時報』の記事をいつでもどこでも見られるサービス。

記事がパソコンやスマートフォンの画面で見やすいように掲載されており、連載企画をまとめ読みするなど、「天理時報オンライン」ならではの楽しみ方もできる。また、紙面検索や過去の記事を閲覧する機能も備えられている。

そのほか、『みちのとも』『天理いきいき通信』、道友社刊行物の電子書籍などのコンテンツも用意されている。

会員登録することでさらに便利に使用することができる。